

## 1 使途の方向性

観光振興を図る施策に充てることとし、伊勢市が10年後、20年後にも選ばれる観光地であり続けるために宿泊税を活用して、好循環を生む施策を実施する

市内宿泊客の増加

伊勢市へ訪れる観光客の宿泊割合の増加

観光客、市民双方の満足度の向上

## 2 使途の三本柱

伊勢市の使途について、三本柱を掲げ、これらに基づいた取組により、めざすべき方向性の実現に向けた施策を推進していく。

### (1) 来訪者の満足度、受入環境の向上

来訪者が、安全に安心して快適に訪れ、移動、宿泊、観光等を円滑に行うことができるよう、案内、交通、休憩、衛生、安全対策等の受入環境の充実を図り、滞在満足度の向上につなげます。

### (2) 観光資源の発掘、磨き上げ

宿泊を伴う滞在の魅力を高める観点から、歴史、文化、自然、食、景観等の地域資源の魅力を発掘し、磨き上げるにより、地域の価値向上、滞在時間の延伸及び周遊の促進につなげます。

### (3) 持続可能な観光地づくり

観光に伴う混雑、環境負荷等の課題に対応するとともに、市民生活との調和、関係者の連携、データ活用を進めることにより、宿泊者を含む来訪者を安定的に受け入れる持続可能な観光地としての基盤を整えます。

## 伊勢市観光振興基本計画に掲げる「ありがたい姿」

常若の精神を受け継ぎ、  
伝統の継承と新たなチャレンジによる、持続可能なまちづくり

2025年度  
(令和7年度)

多様な主体を受け入れ、常若の精神とにぎわいにあふれるまち

2029年度  
(令和11年度)

常若の精神を受け継ぎ、  
伝統の継承と新たなチャレンジ  
による、持続可能なまちづくり

2033年  
(令和15年)

住む人と訪れるひがおかげ  
さまの心を通じて交わるまち  
常若の精神を未来へ受け継ぎ、  
若々しく瑞々しいまち

### 3 具体的な施策（案）

#### ①主要駅周辺の受入環境の向上

- 伊勢市駅周辺での手荷物預かり機能について拡充します。
- 伊勢市駅・宇治山田駅および二見浦駅周辺の歩いて楽しめる観光を進めるため、中長期的な視点をもった回遊性のある整備に取り組みます。



#### ②ご遷宮の好機、物語性を生かした誘客

- ご遷宮の好機、物語性、ご縁を生かし、首都圏や欧米を中心にターゲットを定めたPR、情報発信による認知度向上と効果的な誘客を行います。



#### ③市内周遊促進事業

- 伊勢市歴史博物館と市内の重要な文化財や食文化を生かした観光資源としての連携や体験・ガイドコンテンツの拡充等を進めます。
- ライドシェアやサイクルツーリズムの推進など、二次交通の充実に取り組みます。
- 自然環境を生かした観光資源として、二見浦内の松林の適切な保全や登山道の受入環境整備等による朝熊山の魅力向上に取り組めます。



#### ④安全安心かつ快適な宿泊促進事業

- 宿泊者が被災した際に必要な簡易トイレ・非常用電源等の備蓄・準備に必要な支援事業を創設します。
- 宿泊施設のインバウンド対応、バリアフリー対応等の改修・修繕、設備の適切な更新を行うための補助事業を創設します。



#### ⑤一年を通じた宿泊型観光推進事業

- 観光の時期・時間・場所の分散や長期滞在、再来訪促進のため、OTAや旅行会社と連携した宿泊促進型の誘客キャンペーンを実施します。
- インバウンド向け旅行会社へのセールス強化のため、宿泊施設の「ウリ」の調査を行い、宿泊商品の販売を促進します。
- 宿泊者向け観光パンフレットの拡充を図ります。



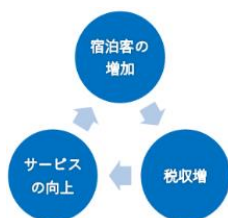
#### ⑥特別徴収事務報償金・観光振興協力金

- 特別徴収義務者には新たな事務に要する負担が発生することから、特別徴収事務報償金を交付します
- 宿泊者への観光施策の周知、PRや統計データへの提供など、観光振興への協力に対する協力金制度の導入を検討します

#### ⑦観光事業者提案事業

- 宿泊施設を含む市内観光関連団体等から事業提案を募集し、目指すべき方向性と一致するものを事業化する。

10年後、20年後にも選ばれる観光地であり続けるために宿泊税を活用し、好循環を生む施策に取り組み、地域経済の活性化、好循環化を図ります。



※現段階で想定されるものを例示しています。観光を取り巻く状況、求められる施策は常に変化するため、活用する事業は毎年度検討し、決定します。